

石油コンビナート等特別防災区域における防災対策の強化

1 「石油コンビナート等防災体制検討会」に3つの部会を設置

平成15年十勝沖地震で発生した苫小牧市内の製油所における災害を踏まえて、消防庁に設置している「石油コンビナート等防災体制検討会」(委員長：平野敏右 消防研究所理事長)を10月20日に開催し、新たに3つの専門部会を設けて専門的、技術的な検討を行うこととした。

石油コンビナート等災害防止法令や消防法令の改正も視野に入れ、平成16年1月を目途に具体的な方策等についての検討・取りまとめを行うこととしている。

(1) 第1部会 特定事業所における防災資機材等検討部会

(委員長：上原陽一 横浜安全工学研究所代表・横浜国立大学名誉教授)

浮き屋根式タンクの全面火災に係る火災想定と消防戦術について
 新たな防災資機材について
 泡消火薬剤の備蓄方策について
 その他必要な事項

(2) 第2部会 屋外タンク貯蔵所における技術基準等検討部会

(委員長：松本洋一郎 東京大学大学院工学系研究科教授)

浮き屋根式タンクの屋根の構造等について
 浮き屋根式屋外タンク貯蔵所の固定消火設備について
 旧法タンクの耐震改修の推進について
 その他必要な事項

(3) 第3部会 特定事業所における防災体制・リスク管理等検討部会

(委員長：須川修身 諏訪東京理科大学システム工学部教授)

地震災害時のコンビナート事業所の自衛防災組織のあり方について
 自衛防災組織の機能強化のための防災管理者等の教育・評価方策等について
 その他必要な事項

2 各部会の開催状況

	1回目	2回目	3回目
第1部会	10月28日	11月28日	16年1月8日 (予定)
第2部会	10月28日	12月12日	16年1月15日 (予定)
第3部会	11月28日	16年1月15日 (予定)	